

お知らせ

記者発表資料 平成29年 9月29日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

平成29年度 中国地方整備局入札監視委員会 第二部会第2回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会第二部会は、平成29年度第2回定例会議を平成29年9月21日（木）に開催し、平成29年4月1日から平成29年6月30日までの間に契約した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から抽出した6件の事案について、入札及び契約の過程並びに契約内容について審議を行いました。

審議概要については、次頁以降にてお知らせします。

<問い合わせ先>

広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階
中国地方整備局入札監視委員会第二部会事務局
082-511-3900（代表）

総務部 総括調整官

くわやま よしひさ
桑山 佳久（内線103）

◎総務部 契約管理官

さの ともり
佐野 友紀（内線130）

港湾空港部 品質確保室長

おおはた まさし
大波多 昌志（内線250）

中国地方整備局入札監視委員会 第二部会 審議概要

| | | |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------|---------|
| 開催日及び場所 | 平成29年9月21日(木) 白島庁舎会議室 | |
| 委員 | 野田 和裕 (広島大学大学院法務研究科教授) 佐久間 剛 (中国経済連合会理事) 朝位 孝二 (山口大学大学院創成科学研究科教授) | |
| 審議対象期間 | 平成29年4月1日～平成29年6月30日 | |
| 抽出案件 | 計 6件 | (備考) |
| 工 事 | | |
| 一般競争 (政府調達に関する協定適用対象工事) | 1件 | 別紙1のとおり |
| 一般競争 (政府調達に関する協定適用対象工事以外) | 2件 | 〃 |
| 随意契約 | 1件 | 〃 |
| 建設コンサルタント業務等 | 1件 | 別紙1のとおり |
| 役務の提供等及び物品の製造等 | 1件 | 別紙1のとおり |
| | 意見・質問 | 回 答 |
| 委員からの意見・質問、それに対する回答等 | 別紙2のとおり | 別紙2のとおり |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | なし | |

別紙1

【工事】

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事)

| 工事名 | 工事種別 | 競争参加資格を確認した者の数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) |
|------------------------|------------|----------------|--------|-----------|------------|-----------------|---------------|
| 徳山下松港徳山地区泊地(-14m)等浚渫工事 | 港湾等しゅんせつ工事 | 5 | 5 | 平成29年6月5日 | みらい建設工業(株) | 708,588 | 89.76 |

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

| 工事名 | 工事種別 | 競争参加資格を確認した者の数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) |
|-------------------------------|--------|----------------|--------|------------|---------|-----------------|---------------|
| 広島港海岸中央東地区(矢野)護岸(改良)築造工事(その7) | 港湾土木工事 | 2 | 2 | 平成29年4月7日 | 洋伸建設(株) | 224,640 | 90.56 |
| 境港外港竹内南地区岸壁(-10m)築造工事 | 港湾土木工事 | 4 | 4 | 平成29年5月26日 | (株)井木組 | 119,232 | 91.38 |

(随意契約)

| 工事名 | 工事種別 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) |
|--------------|--------|------------|---------|-----------------|---------------|
| 係留施設(字品)補修工事 | 港湾土木工事 | 平成29年5月18日 | 九船建設(株) | 2,991 | 90.56 |

【建設コンサルタント等業務】

(参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式<プロポーザル方式へ移行しなかったもの>)

| 業務名 | 業種区分 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) |
|-----------------------|------------|------------|----------------------------------------|-----------------|---------------|
| 瀬戸内海における浅場修復の評価技術研究委託 | 建設コンサルタント等 | 平成29年6月16日 | 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 | 9,936 | 100 |

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

| 業務名 | 業務分類 | 競争参加資格を確認した者の数 | 入札参加者数 | 契約締結日 | 契約の相手方 | 契約金額 (単位:千円) | 落札率 (単位:%) |
|---------|-------|----------------|--------|-----------|------------|-----------------|---------------|
| 港湾業務艇建造 | 物品の製造 | 1 | 1 | 平成29年4月7日 | 瀬戸内クラフト(株) | 405,432 | 99.76 |

| 議事項目、意見・質問 | 議事結果、回答 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1. 抽出案件の審議</p> <p>①「徳山下松港徳山地区泊地(-14m)等浚渫工事」</p> <p>5社が参加しており、C社以外は共同企業体での申請となっているが、各社ごとに提出される技術提案の評価はどのように行うのか。</p> <p>C社が落札しているが、一般的な話として、技術点と価格のバランスはどのように考えるのか。WTO案件は技術力をより評価するということはないのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p> | <p>共同企業体でも単体でも扱いは同じであり、1社ごとの提案として評価する。</p> <p>除算方式においては、技術点と価格から算出する評価値が一番高い社を落札者としており、WTO案件でも考え方は同じである。</p> |
| <p>②「広島港海岸中央東地区(矢野)護岸(改良)築造工事(その7)」</p> <p>技術開発の実績にかかる加算について、今回の工事に関係のないものでも評価対象となるのか。</p> <p>地元企業活用にかかる評価について、落札後、実際の活用率が不履行でないことの確認はどのように行うのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p> | <p>そのとおりである。</p> <p>工事の竣工検査時に確認する。</p> |
| <p>③「境港外港竹内南地区岸壁(-10m)築造工事」</p> <p>地元企業活用率の配点がないが、なぜ設定していないのか。</p> <p>工事区域一帯は埋め立て地であり、これまでも工事実績があると思うが、今回の工事において試験施工を行うのは、工事実績があっても土地の性質がわからないためか。</p> <p>①社は工事成績の評価が最高であるが、成績評価において平均80点を獲得することはどれほど難しいことなのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p> | <p>本案件自体が地元企業向けの案件であるため、そこまでの設定はしていない。</p> <p>そのとおりである。</p> <p>成績点が80点以上となれば局長表彰の対象候補にもなり、平均的に80点を取得することは難しいことである。</p> |

④「係留施設(宇品)補修工事」

随意契約の場合は金額の上限等はあるのか。

会計法第29条の3第4項に基づく緊急の必要による随意契約の場合、金額の上限等はない。

係留施設のメンテナンスを行える業者は広島にどれぐらいいるのか。

少なくとも3者以上確認できているが、当該施設の過去の実績をみる限りでは、広島でメンテナンスを行った業者は1者のみである。

○この入札・契約は適切であると判断します。

⑤「瀬戸内海における浅場修復の評価技術研究委託」

委託先は、漁獲対象種等の生物の再生産を有効に行うための浅場造成適地選定の研究実績があるが、今回の研究目的は他にはないのか。

そうした実績を含め、底生生物を増やすことや、水質改善、親水性確保なども目的である。

公募を行ったが応募者がなかったということか。

そのとおりである。

公募期間が短いようだが、この日数で十分なのか。

契約方式ごとに標準期間が定められており、必要な日数を確保している。

本研究が始まった時から今回の委託先と契約しているのか。

そのとおりである。

委託先にはどのように依頼を行うのか。

研究内容については情報収集を行っており、相手方と当局のニーズが一致したことにより委託したものである。

○この入札・契約は適切であると判断します。

⑥「港湾業務艇建造」

ウォータージェット方式は異物を巻き込む危険性はないのか。

危険性はあるが、点検通路を設けているので異物を取り除くことは専門家でなくても可能である。漂流物のある海域では、スクルー方式の方がより危険性が高いと考えている。

入札3回目で落札となっているが、予定価格は固定されているのか。

予定価格を変更することはない。入札参加者と積算等の考え方を確認するため、ヒアリング等を行うことはある。

○この入札・契約は適切であると判断します。

| 議事項目、意見・質問 | 議事結果、回答 |
|-----------------------------------------------|----------------|
| 2. 指名停止等の運用状況の報告 ・ 3件 | 意見・質問なし |
| 3. 再度入札における一位不動状況の報告 ・ 10件 | 意見・質問なし |
| 4. 入札談合に関する情報等への対応状況 ・ 1件 落札率はこの程度のものか。 | この程度であると考えている。 |
| 5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況の報告 ・ 該当なし | 意見・質問なし |
| 6. 再苦情処理の報告 ・ 該当なし | 意見・質問なし |